

## 第 49 回 経営協議会議事要録

日 時：平成 26 年 5 月 20 日（火） 10：00～11：45

場 所：本部管理棟 5 階会議室

出席者：脇口学長、櫻井理事（総務・国際担当）、深見理事（教育担当）、田口理事（研究担当）、箱田理事（財務担当）、森下理事（地域連携担当）

杉浦委員、鈴木委員、近森委員、西山委員、久松委員、吉澤委員

欠席者：中嶋委員

### 〔配付資料〕

資料 1-1 高知大学の改革構想 等

1-2 地域協働学部（仮称）設置構想-趣旨と概要-

1-3 新教育学部構想

1-4 平成 27 年度 組織の移行表

1-5 地域協働学部設置計画書（抜粋）

1-6 教育学部改組の概要

資料 2-1 国立大学法人高知大学学長選考会議委員候補者名簿

2-2 関連規則（抜粋）

2-3 （参考資料）国立大学法人高知大学学長選考会議委員名簿（平成 24 年 4 月 1 日現在）

議事に先立ち、各出席者より挨拶が行われた後、学長から、国立大学法人高知大学経営協議会規則第 4 条第 3 項記載の経営協議会議長の代理として櫻井理事が指名された。引き続き、第 48 回経営協議会の議事要録（案）の確認が行われ、異議なく承認された。

### 〔議題〕

#### 1. 平成 27 年度教育組織改革について

学長から、教育組織改革の検討経緯及び構想の概要について説明が行われた後、櫻井理事より、資料 1-1～1-6 に基づき、平成 26 年 5 月 15 日開催の第 7 回教育組織改革実施本部会議において了承された平成 27 年度教育組織改革（地域協働学部（仮称）の設置、教育学部の改組及び入学定員・収容定員の変更、人文学部の入学定員・収容定員の変更）について説明が行われ、審議の結果、承認された。

なお、今後の文部科学省からの意見等に対する調整については、学長に一任することで了承された。

委員より、地域協働学部（仮称）構想に関し、高知県の郡部等においても人材不足が言われており、地域を活性化させる人材を育成することは非常に的を射た、高知大学に適した構想である旨の発言があった。

委員より、地域協働学部（仮称）構想に関し、高知県においては医療・介護・福祉が重要な産業の一つであることから、「地域産業分野」の科目として当該産業に係る教育を行い、人材を育成して頂きたい旨の発言があり、櫻井理事及び上田総合科学系地域協働教育学部門長から、現在の構想について説明が行われた後、今後学外の方にもご協力を頂き、科目として加えること等を検討する旨の発言があった。

委員より、地域協働学部（仮称）構想に関し、地域課題は今後新興国等でも起こるものであるため、本構想による教育は、グローバルな人材育成に役立つという視点や取組も重要ではないかという旨の発言があり、櫻井理事及び上田部門長から、重要な視点であり、「地域再生教育研究ルネッサンス検討会議」における議論を受けて、計画の理念の一つとして有しているこ

と及び「海外特別演習」等の科目の概要について説明が行われた。

委員より、教育組織改革構想に関し、留学生の位置づけについてどのように考えているかとの質問が出され、櫻井理事から、部局のみの取組としてではなく大学全体の課題や取組として捉えることを考えている旨の説明が行われた。

委員より、教育学部改革構想に関し、受験生の質の確保に向けた取組について質問があり、藤田教育学部長より、推薦入試におけるセンター試験の利用等の入試方法の検討状況及び高等学校へ教員が出向き、高校生を育て、受験意欲を醸成することを構想していることについて説明が行われ、委員から、大学が地域に入って高校生の教育等に関わることは非常に良い構想であり、ぜひ取り組んで頂きたい旨の発言があった。また深見理事及び櫻井理事から入試方法等について補足説明が行われた。

委員より、学長のリーダーシップに基づくガバナンス改革について、教育組織改革構想に基づいた人材育成を行うためには、教員評価や評価結果の給与等への反映など教員側が変わる仕組みも必要であるとの発言があり、櫻井理事から、本学が実施している教員評価制度の概要について説明が行われた。

## 2. 国立大学法人高知大学学長選考会議委員の選出について

学長から、国立大学法人高知大学学長選考会議委員の選出について、学長選考会議規則第2条第1項第1号の規定に基づき、資料2-1の候補者の中から、無記名式により投票を行うこと等の提案が行われ、了承された。

学長を除く経営協議会委員による投票が行われ、陪席の北添監事による確認の上、近森委員、西山委員、久松委員、吉澤委員が当該委員として選出された。

なお、任期途中で経営協議会委員の交代があった場合は、今回選出された経営協議会委員以外から、再度、学長選考会議委員の選出を行うことについて提案が行われ、了承された。

以 上